

キャリア教育に関する資料

各教科等における キャリア教育の取組



共同の場所、材料、道具で追究する場面

「わあ！ やってみたい！」



どんなことに気を付けたらよさそうかな？

「大事に使う」
「投げたり走ったりしない」
「順番を決める」
「ぶつかりそうになったらよける」
「合体させるのもいいね」



「もっと高く積もうよ！」
「●●くん、箱とって」「この箱でいい？」
「◆◆くん、がんばって！」
「やったあ！こんなに高くなった！」

授業規律の確立と「自己理解・自己管理能力」等の両立



N市立T中学校 美術

◇「高田城址」・「上越の山々」

(故) [] の絵に対して多くのご感想を寄せていただきありがとうございました。生前主人は、時間のある限り机に向かい絵を描いていました。そして色使いには本当に気をくばっておりました。そんなところを皆様に評価していただいた事、こころより感謝し、仏前に報告させていただきました。

皆様方もご自分の思いをキャンパスに乗せて、「オンリーワンの絵」を描かれる事をお祈ります。本当に暖かい言葉をありがとうございました。([])

◇「水 辺」

霊仙寺湖の水辺の水草が涼しげでした。水面の表現が難しく悩みました。絵を描くのをやめようかとも思いましたが、数人の方々から嬉しい感想をいただき、つたない絵でも伝わるところが有るんだと、続ける決心がつけました。本当にありがとうございました。

少しでも上達できるよう努力しようと思います。([])

- ・校内につくった地域ギャラリー
- ・そこに展示された地域の方の絵を取り上げた鑑賞の授業
- ・生徒の感想(鑑賞学習の成果)が、地域の方を元気づけている

ギャラリー



S市立S中学校 技術・家庭(家庭分野)

「学びにストーリーをもたせたい」(A先生)

【2学年】

「地域の食文化
の理解」
おやきづくり
教わる

「食」に関する活動をしている
地域のグループの方

【外部講師の先生】

「とても楽しかったです！」

「もっと勉強します！」

【3学年】

「幼児の発達と生
活の特徴」
おやきづくり
教える

近隣の保育園の
年長さん



日常生活や社会との関連を考える場面で



今日の授業はゲストティーチャーに来ていただきました。
〇〇さんのお父さんです。お父さんは電力会社に勤めていらっしゃいます。

「2つの磁石の間に置いた鉄芯にコイル
を巻いて、そこに電流を流したら...
わあ！動いたよ！」

これがモーターの原理だね。モーターは
どこに使われてる？そう、扇風機、電気自
動車、いろいろあるね。リニアモーター
カーも同じ原理なんだよ。



「磁石とコイルで電球が光った！」

これが発電の仕組みなんだよ。
私の会社は今、この仕組みを生かしたク
リーンで安全な発電を研究しているんだ。

「今の勉強は、社会の役に立っているんだ」
「カッコいいな...自分も将来やってみたい」



学ぶ意義の実感と「キャリアプランニング能力」等が両立



学校のニーズ、産業界のニーズ、地域のニーズ…様々ですが

- ◆キャリア発達への願い
- ◆「基礎的・汎用的能力」
→みんなで共有することが大切

地域を担い、地域を活性化させてほしい。

【ポイント】

- ・共有できる目標をもつ
- ・固有名詞で呼び合える関係をつくる

モノづくりを守り発展させてほしい。

グローバルに活躍してほしい。



チームやグループで課題を追究する場面で

子どもの課題意識や必要感が高まる単元(題材)展開になっていれば、先生が事細かに指示を出さなくても、子どもは自然に語りだします。



「相手チームは外側からの攻撃が得意だね。
だから、守備の時は内側を固めようよ」

「そうだね。それでボールを取ったら、足の速い◆◆さんが
一気にダッシュして、そこにパスを送ろう」



「●●君は、ふわっとした炒り卵にしたいんだよね。」

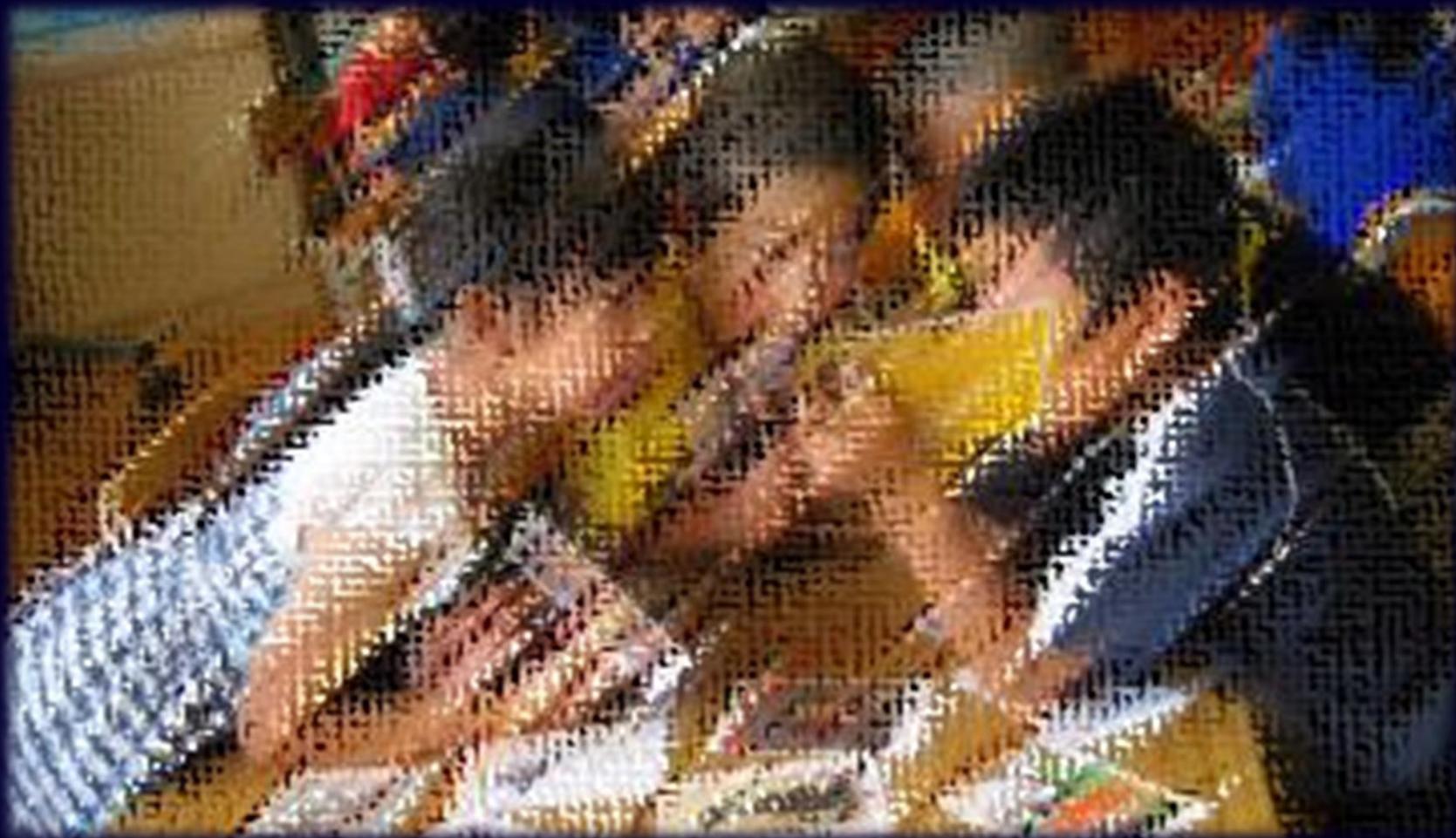
「ちょっと固くなっちゃった…」

「炒る時間がちょっと長かったかも知れないね。卵が固
まってきたらすぐに火を止めてもいいかもね。」

「そうか。わかった。よし、じゃあそれで試してみよう」

言語活動の充実と「人間関係形成・社会形成能力」や
「課題対応能力」等が両立

アートカードを用いて、形や色、材料などの造形要素に着目しながら鑑賞する授業



人間関係形成・社会形成能力や課題対応能力などが育つ授業

これから製作する木工作品(本立てなど)の強度を高める
ためにはどうすればよいか考えていく授業



自己理解・自己管理能力や課題対応能力、キャリア
プランニング能力などが育つ授業

村の歴史についてテーマを設定して追究してきた生徒が、
ポスターセッションを行い、今後の追究の方向を見出す授業



自己理解・自己管理能力やキャリアプランニング能力
などが育つ授業

キャリア教育 ～各教科等における取組～

子どもの学びの姿の中に、教科・領域の力の高まりと、基礎的・汎用的能力の高まりが重なって見える教師に。

1つの能力が高まると、それにつれて他の力も高まる。全てでなく、まずは1つにしぼることも考えられる。

人間関係形成・
社会形成能力

課題対応能力



自己理解・
自己管理能力

キャリア
プランニング能力



キャリア教育 ～各教科等における取組～

キャリア教育の意義

- 第一に、キャリア教育は、一人一人のキャリアの発達や個人としての自立を促す視点から、学校教育を構成していくための理念と方向性を示すものである。各学校が、この視点に立って教育の在り方を幅広く見直すことにより、**教職員に教育の理念と進むべき方向が共有されると共に、教育課程の改善が促進される。**
- 第二に、キャリア教育は、将来、社会人・職業人として自立していくために発達させるべき能力や態度があるという前提にたって、各学校段階で取り組むべき発達課題を明らかにし、日々の教育活動を通して達成させることを目指すものである。このような視点に立って教育活動を展開することにより、**学校教育が目指す全人的成長・発達を促すことができる。**
- 第三に、キャリア教育を実践し、学校生活と社会生活や職業生活を結び、関連付け、将来の夢と学業を結びつけることにより、生徒・学生等の**学習意欲を喚起することの大切さが確認**できる。このような取組を進めることを通じて、**学校教育が抱える様々な課題への対処に活路を開くことにもつながるもの**と考えられる。

(中央教育審議会「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について(答申)」(平成23年1月31日))



キャリア教育 ～各教科等における取組～

グローバル化が進み、多様な価値観が混在する現代社会において、若者の多くは、将来の夢が描きにくく、自分に自信を持てなくなっている。これは、私たちが学校現場に出向いて感じるものの一つである。この課題は社会全体で解決すべきことであるが、毎日、生徒に声を掛け、生徒を身近に知る立場にある先生の存在は大きい。親にも相談できない相談を受けることもある。そんな時には、先生自身の経験や生徒の知らない世界について語り、どうあるべきかについて方向を示し、生徒に考えさせて欲しい。(第2章1)

経済同友会「学校と企業・経営者の交流活動推進委員会」平成22年6月22日
「より良き教育現場の実現に向けてー交流活動実践10年の思いー」